

平成30年度 学校法人帝京大学収支決算

貸借対照表から見た財政の現況

- 平成30年度は、資産の部の合計が前年比15億円減少しました。一方で、純資産の部の合計は前年比52億円増加しています。
なお、八王子キャンパスリニューアルなどにより、第2号基本金へ新たに30億円を組み入れる一方、固定資産取得分の15億円を第1号基本金へ振り替えました。
- 負債総額は資産総額の約4%です。借入金はなく、安定的に経営しています。

貸借対照表の年度別推移

(単位:百万円)

資産の部			
科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
固定資産	529,680	539,782	543,300
有形固定資産	237,768	240,188	234,560
土地	81,421	76,324	77,237
建物、構築物	122,062	135,051	129,853
機器備品	17,526	16,706	15,412
その他	16,759	12,107	12,058
特定資産	278,712	287,467	297,200
第2号基本金引当資産	5,453	3,000	4,480
第3号基本金引当資産	200,000	200,000	200,000
その他	73,259	84,467	92,720
その他の固定資産	13,200	12,127	11,541
有価証券	2,583	2,585	2,585
長期貸付金	8,579	7,760	7,468
その他	2,038	1,782	1,485
流動資産	47,642	46,743	41,727
現金預金	37,845	35,942	31,365
未収入金	8,738	9,476	9,471
有価証券	0	0	0
その他	1,059	1,325	891
合計	577,322	586,525	585,027

負債の部、基本金の部および消費収支差額の部			
科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
固定負債	11,528	11,619	11,725
退職給与引当金	11,140	11,347	11,604
長期未払金・長期預り金	388	242	121
流動負債	16,305	21,048	14,267
未払金	9,137	13,749	7,226
その他	7,168	7,299	7,041
負債の部合計	27,832	32,667	25,992
基本金	571,419	574,004	573,620
繰越収支差額	△ 21,930	△ 20,145	△ 14,585
純資産の部合計	549,489	553,859	559,035
合計	577,322	586,525	585,027

平成30年度の主な施設・設備事業

【施設関係】

- ①八王子キャンパス改修工事
- ②スポーツ医科学センター機器等設置工事
- ③溝口病院旧病院棟解体工事

【設備関係】

- ①本院医療機器購入
- ②スポーツ医科学センター機器購入

主な財務指標

	平成29年度	平成30年度
純資産構成比率	94.4%	95.6%
=純資産÷(負債+純資産)		
固定長期適合率	95.5%	95.2%
=固定資産÷(純資産+固定負債)		
流動比率	222.1%	292.5%
=流動資産÷流動負債		
負債比率	5.9%	4.6%
=総負債÷純資産		
事業活動収支差額比率	4.2%	4.9%
=基本金組入前当年度収支差額÷事業活動収入		
基本金組入後収支比率	98.7%	97.9%
=事業活動支出÷(事業活動収入-基本金組入額)		
教育研究経費比率	47.6%	46.2%
=教育研究経費÷経常収入		

一般的に、◇の比率は高い値が良く、◆の比率は低い値が良いとされています。本学は積極的に設備投資を行っており、総資産は毎年増加していますが、純資産構成比率も流動比率も高い値を維持しています。

平成31年3月31日時点の財政状態

